

平成29年度 第3回校内研 「社会科」 授業のデザイン

授業者：石原 真也

- 1 日時 平成29年 10月 26日(木) 第3時間目
 2 学級 3年1組
 3 題材(単元) 1節 現代の民主政治 2 政治参加と選挙
 4 本時の授業

(1) 目標 選挙制度にはそれぞれ長所と短所がある。日本の衆議院議員選挙では小選挙区比例代表並立制が採用されているが、そのしくみや特徴について実際に投票をしながら学習する。

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援(◇)と見取りの姿(◎)
①本時の課題と流れを確認する。	
模擬選挙で日本の選挙制度を理解しよう!	
②基礎の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・選挙に関する復習 ・小選挙区の模擬投票 ・当選者の予想と開票 ・選挙制度の問題点 	◇ポイント問題で興味づけをする。 ◎選挙の4原則に従って投票できているか。 ◎班で話し合っって予想しているか。
③ジャンプの課題 <ul style="list-style-type: none"> ・比例代表の模擬投票 ・開票と当選者の決定の仕方 ・比例代表の練習問題 	◇政党名を書くこと。 ◇得票数に応じた政党の当選数と当選者の決定の仕方。 ◎ドント方式を利用して当選者数を導き出せているか。
④まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・直前にあった衆議院議員選挙も上記の方法で行われたことに結びつけていく。 	

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

- ジャンプの課題では、比例代表の選挙方法や当選者決定をドント方式を使って、班での学び合いから導き出す。